

日本東洋医学会漢方医学書籍編纂委員会編集『漢方医学テキスト（仮）』—『入門漢方医学』増補改訂版—  
に関する意見聴取について（募集期間：2021年2月8日～2月28日）

【趣旨】

日本東洋医学会では漢方医学のテキストである『入門漢方医学』（2004年刊行）およびその英訳『Introduction to Kampo』（2005年刊）の改訂作業を行っております。国内外への漢方医学のさらなる普及を目的としたもので、2020年に同学会で発行された日英対照辞書『漢方用語辞書（基本用語）』に基づく改訂です。現在は、日本の漢方医学を海外向けに発信する漢方医学テキストである『Introduction to Kampo』を改訂する前段階として、現在は『入門漢方医学』の改訂作業が行われており、名称も変更になります（現在の名称は仮称です。本書の内容は漢方医学に関連する医系・薬系・鍼灸系に関するものです）。

この度、日本東洋医学会ホームページ（<http://www.jsom.or.jp/>）の東洋医学会会員サイトにて日本語版原稿（暫定版）を公開し、同学会会員を中心として意見聴取される運びとなりました。つきましては、本テキストの内容に関してぜひご意見をお寄せいただければ幸甚です。

【投稿資格】

貴学会会員

※日本東洋医学会会員を通してコメントの投稿をお願い申し上げます。

（一般公開前であることを考慮して、大変にお手数ですが、日本東洋医学会会員を通じて原稿（暫定版）およびご意見の提出を行っていただきたく存じます。

もし、お知り合いの日本東洋医学会会員がいない場合は、日本東洋医学会事務局〔office@jsom.or.jp〕までご連絡ください）

【方法】

日本東洋医学会ホームページの会員サイトに掲載される要項をご覧ください。

【募集期間】

2021年2月8日～2月28日

なお、英語版につきましては、あらためてパブリックコメントの募集をいたします。

2021年1月29日

目次案	著者
<b>I. 漢方医学総論</b>	
1. 現代医療の中の漢方医学—日本漢方の特徴	寺澤謙年
2. 漢方医学の歴史（医史学）	
江戸まで	小曾戸洋
明治～戦中	矢数芳英
戦後から	秋葉哲生
3. 漢方医学、中医学、韓医学との違い	加藤雅之
4. 漢方を学ぶ人のために	伊藤隆
5. 医の倫理、医療安全	稲木一元、田原英一
<b>II. 基礎理論</b>	
陰陽	足立秀樹
五行	矢久保修嗣
虚实	足立秀樹
寒熱	足立秀樹
表裏	足立秀樹
六病位	足立秀樹
気・血・水	足立秀樹
五臓六腑	矢久保修嗣
<b>III. 診断・治療</b>	
1. 証（総論）	
漢方医学の基本構造	伊藤剛・花輪壽彦
漢方方劑の性格	伊藤剛・花輪壽彦
証とは何か	伊藤剛・花輪壽彦
2. 漢方の診察法	
望診	伊藤剛・花輪壽彦
舌診	伊藤剛・花輪壽彦
聞診	伊藤剛・花輪壽彦
問診	伊藤剛・花輪壽彦
切診	伊藤剛・花輪壽彦
脈診	伊藤剛・花輪壽彦
腹診	伊藤剛・花輪壽彦
3. 治療学概論	
未病	三谷和男
治療のプロセス	並木隆雄
標治と本治	並木隆雄
補法と瀉法	並木隆雄
合病と併病	三浦忠道
効果の判定	長沼茂三郎
治療中の病態変化	後藤博三
養生・食事	三谷和男
<b>IV. 生薬学・方劑学</b>	
1. 生薬学総論	牧野利明、川添和義、
食薬区分	鈴木謙彦、飛倉良治、
民間薬と漢薬	瀧美聡幸、三宅克典、
品質管理と含有成分の取り扱い	矢作忠弘
生薬の薬理と薬能	
生薬の修治	
漢方薬における製劑学	
2. 生薬学各論	
生薬一覽（アイウエオ順）	
3. 方劑学	
君臣佐使と七情	
漢方薬の分類方法	
方劑一覽（アイウエオ順）	
4. 臨床生薬学	
服薬指導（適応病名、食前投与、妊娠時、製剤の保存）	
副作用、禁忌、ドーピング禁止薬物	
西洋薬との薬物相互作用	
<b>V. 疾患と漢方（医学領域と漢方）</b>	
<b>VI. 総論</b>	
1. 総論	東郷俊宏
2. 各論	東郷俊宏

以上